

(案)

令和6年7月 日

甲斐市長 保坂 武 様

甲斐市総合計画審議会
会 長 波木井 昇

第3次甲斐市総合計画基本構想（案）について（答申）

令和6年6月24日付け甲斐経第266号において、本審議会に諮問のありました第3次甲斐市総合計画基本構想（案）について、次のとおり答申いたします。

答 申

本審議会では、甲斐市総合計画審議会条例第2条に基づき、「第3次甲斐市総合計画基本構想（案）」の諮問を受け、慎重に審議を行いました。

本基本構想（案）は、第2次甲斐市総合計画の将来像及び基本目標を継承し、「緑と活力あふれる生活快適都市」の実現に向けた取組方針であるとともに、本審議会での意見を踏まえた内容であることから、妥当であると認めます。

なお、本審議会における次の意見を十分に尊重し、第3次甲斐市総合計画基本計画を策定願います。

- 1 基本計画策定にあたっては、社会情勢の変化や市民ニーズに的確に対応するとともに、「甲斐市デジタル田園都市国家構想総合戦略」との一体的な策定を図ることで、人口減少への対応と地方創生に向けた取り組みを重点的・戦略的に推進し、甲斐市が持続可能なまちとしてさらに発展していくよう努めてください。
- 2 市の将来像の実現には、市民等と行政の協働による取り組みが不可欠となっています。総合計画に掲げるまちづくりの方向性を多くの市民と共有し、理解・協力を得るためには、誰にとってもわかりやすく、理解しやすい計画となるよう留意するとともに、様々な場面・媒体を活用して周知を図るよう努めてください。